

# 長谷川朝子のアイデアノート



## コサージュでワンポイントいつも愛らしく

日ごとに春めいてきて、お出かけすることが多い季節になって参りました。フォーマルな服装の時だけでなく、普段着用いこのコートに手作りコサージュをつけて楽しんでみてはいかがでしょう。年を重ねてもいつでも可愛らしく上品であるためにも、小さな工夫で楽しんでみてはいかがですか。

さあ、春の足音が近づいてきました。ちよっぴりおしやれをして出かけましょう。



今から教えるのは、1時間もあれば簡単に作る事ができるコサージュです。特に黒のコサージュは重宝するのでおすすめ。それでは、作り方を紹介致します。

### 【材料】

ワッシャー加工されたナイロン製の布（ちりめんなど。なければ何でも利用可、家にある物でも可）／チュールレース／ブローチ用ピン／土台ボール紙

### 【作り方】

1 ナイロン製の布とチュールレースを幾重にも重ねて図1のように裁断。

2 裁断した布を中心が高くなるようにナイロン製の布とチュールレースを幾重にも重ねて図1のように裁断。

3 土台のボール紙を図2のように切って用意しておく。

4 用意しておいたボール紙に布をかぶせ花を糸でくくりつけてブローチ用ピンを付けて出来上がり。

※ワッシャー加工の布は形が崩れないのでおすすめです！

### ◆お部屋の装飾にも

少し幅の広いワイヤーにクリップでとめて、ディスプレイを兼ねて壁に飾っておけばカラフルなおブジェにもなります。どうぞお試しください。



→義母が50年前に編んだケープにフェルトで作ったコサージュをつけて新鮮なイメージに仕上げました。

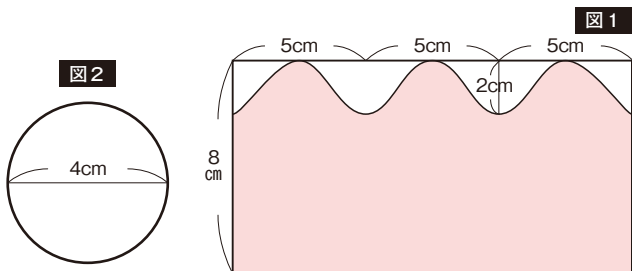


図1

図2